

学生に質の高い学びを保障する 大学教育のあり方

三羽 光彦 氏 (芦屋大学・教授)

講演概要

今日、大学はきわめて多様化してきている。しかし一方では、青年期教育としての共通性を持つようになってきている。学生の体験や読書量は減少し、教員はせまい学問領域に閉じこもりがちである。さらに日本の大学と中等教育は歴史的に問題を抱えてきている。大学のカリキュラムと授業を改善することにより、そうした構造的課題にどう挑戦するのか。アクティブ・ラーニングや質保障の論議に落とし穴はないのか。それらを考察したい。

2016年11月11日(金) 16:00-18:00

場 所 : 名古屋大学東山キャンパス 文系総合館 5F アクティブラーニングスタジオ

参加申込 : 下記ウェブサイトよりセミナー参加申込をお願いいたします。

<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/seminar/seminarform.html>

○いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。

○ご来場の際には、できる限り公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。
構内駐車された場合の用務証明書発行はいたしかねますので、ご了承ください。

お問合せ先 : info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696